

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

THIS PAGE BLANK (USPTO)

© PAJ / JPO

PN - JP62258888 A 19871111

TI - METHOD OF CONVEYING AND INSTALLING RESORT HOTEL

AB - PURPOSE: To aim at transporting a resort hotel building from one resort to another resort and installing the same, by forming a tunnel section in the base section of the building which may stand against shipment so that the building is raised by means of an elevatable bed on a vehicle in order to load and unload a rolloff type ship.

- CONSTITUTION: A resort hotel building 7 may be divided into several blocks which may be assembled, for shipment, and tunnel sections 9 are formed in the base section 8 of each block. A conveying vehicle 6 has an elevatable cargo bed so that the vehicle enters the tunnel sections 9 to raise the building 7 in order to convey the same to a quay at which the vehicle is rolled on to a ship 1. The building 7 is fastened. With the repetition of the abovementioned steps, all buildings 7 are loaded on the ship 1. Then the buildings 7 are transported to another resort where the building 7 are to be installed, and are rolled off and conveyed by the vehicles 6 to the resort where the building are set. With this method, the resort hotel buildings may be transported between two resorts one of which is in-season and the other one of which is off-season, thereby it is possible to enhance the operation factor of the hotel buildings.

I - B63B35/42 ; B63B35/44 ; B65G67/60

PA - SANKIYUU KK

IN - KURIIWA TSUNEAKI

ABD - 19880426

ABV - 012137

GR - M690

AP - JP19860102560 19860502

THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑫ 公開特許公報(A)

昭62-258888

⑬ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和62年(1987)11月11日

B 63 B 35/42

A-8309-3D

35/44

A-8309-3D

B. 65 G 67/60

F-7820-3F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

⑮ 発明の名称 リゾートホテル移設方法

⑯ 特 願 昭61-102560

⑰ 出 願 昭61(1986)5月2日

⑱ 発 明 者 栗 岩 常 明 千葉県星久喜町1201番地の1

⑲ 出 願 人 山 九 株 式 会 社 北九州市門司区港町6番7号

⑳ 代 理 人 弁理士 鶴 沼 辰 之 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

リゾートホテル移設方法

2. 特許請求の範囲

リゾートホテル用建物を船舶と車両とによって輸送し移設する方法であって、これを適用するリゾートホテル用建物は、予め海上輸送及び陸上輸送に耐えられる強度と、同時に建物揺擺の部分に輸送用車両が進入し持ち上げるためのトンネル部を備えておき、昇降機能を持った荷台を設けた輸送用車両を該トンネル部に進入させて、その荷台を上昇させることにより持ち上げて走行させることにより、フラットデッキ型の重量物、若しくは積荷物運搬用船舶に該建物をロールオン/ロールオフ方式にて積みおろすことを特徴とするリゾートホテル移設方法。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は建築物の輸送に関する。

〔従来の技術及び発明が解決しようとする問題点〕

従来のリゾートホテルは、恒久的建物であることが当然とされ、プレハブユニット構造を採用する場合も、完工後の移設を考慮したものはない。そして、リゾート地によっては自然的環境条件等から利用可能期間が限られ、オフシーズンの利用客は、絶無か、あっても僅かであり、そこで営業するリゾートホテルは低い稼働率に甘んじなければならぬものであった。

そこで、オフシーズンには、その時期にシーズン中の別のリゾート地に移設して営業し稼働率を高め得る移設可能なリゾートホテルの出現は意義がある。

本発明はそのような、リゾートホテルの移設方法を提供することを目的とする。

〔問題点を解決するための手段〕

まず、このリゾートホテル用建物の輸送手段は主に船舶とし、陸上長距離輸送は一般に困難であるため車両による輸送は前記船舶へのロールオン、ロールオフの際の近距離輸送のみとする。従って、本発明のリゾートホテル用建物の移設ができるの

は、臨海地若しくは海洋と水路で結ばれた内陸地にあるリゾート地に限られる。リゾートホテル用建物は海上輸送と陸上輸送に耐えられる構造と強度を有し、荷役車両を進入させるトンネル部を有する。この進入した車両の荷台は、昇降機能によって上昇され該建物を載せる。

(実施例)

本発明の一実施例を図に従って説明する。

この実施例のリゾートホテル用建物は陸上および海上輸送のルートと条件、陸上移動用の車両および海上輸送用の船舶の条件、さらには乗下船作業から決まる荷条件に合わせて共に、ホテルとしての機能も考慮して適宜分割した輸送可能な複数の建物ユニットから構成される(第3図～第6図)。

次に、一個所のリゾート地に設置してある移設式リゾートホテル用建物を別のリゾート地に移設する手順を下記する。

i) まず建物ユニットに設置されていない設備や備品の撤去若しくは固縛をする。

7は予め海上輸送、陸上輸送に耐える強度を有するので、改めて補強する必要はない。

vi) iii)～vii)を繰返しリゾートホテル用全建物ユニットを積載完了する。

ix) 撤去設備・備品を納めたコンテナ等を搭載し、車両6によってロールオンし、固縛する。

x) 離岸し、出航する(第4図、第5図)。この実施例では船舶は2隻使用され、建物ユニット一式は2隻に分乗されて出航する。

xi) 航海をおこなう。

xii) 別のリゾート最寄の岸壁へ接岸する。

xiii) iii)～ix)を逆手順で実施し、船舶から建物ユニットをロールオフした上、所定の地上に設けた地上基礎上に設置し、この地上基礎と建物基礎とを結合し、同時に建物ブロック間の結合をする(第6図)。

xiv) 撤去備品の解縛と復旧をし、固縛した設備・備品の解縛と復旧をする。

尚、本実施例のリゾートホテルを構成する建物ユニットは、客室若しくは従業員居室や各種サ-

ii) そして、撤去備品の梱包(コンテナ詰め等)をおこなう。

iii) 建物ユニット間の結合の開放、及び地上に設けた基礎との結合の開放をおこなう。

iv) 建物ユニットの対波浪及び防溜対策を実施する。たとえば窓にめばりをし、必要な部分にキャンバスをかぶせる。

v) 輸送用の船舶(第1図)をリゾート地最寄の荷役岸壁へ接岸させる(第2図)。この船舶1は、露天の貨物積載甲板2を有するフラットデッキ型の重積物若しくは嵩高物運搬用船舶であり、船尾にロールオンロールオフ用の可動機橋3を備えている。そして、この可動機橋3を用いて第2図に示すようにロールオンの作業に備える。可動機橋3は岸壁4の岸壁斜路5に連結する。

vi) 車両6が建物ユニット7の建物基礎8に設けられたトンネル部9から床下に進入し荷台を上昇させて建物ユニットを持ち上げる。

vii) 輸送用の船舶1へロールオンし(第3図)、甲板2上への固縛する。このとき、建物ユニット

ビス関係の設備を配置した一般棟7と、屋上に回転展望室を備えた閣ホールや大食堂等を配置した中心棟10と、階段や機械室その他附設備を配置した結合棟11より構成される。中心棟10と結合棟11それぞれに一般棟7を放射状に、結合部12により、結合する。即ち、結合したものの平面形は十文字となる。これらを第6図の如く一列に結合配置することも、あるいは又分散配置することもできる。

(発明の効果)

本発明のリゾートホテル移設方法をシーズンとオフシーズンのあるリゾート地に存在するホテルに採用し、オフシーズン中は別のシーズン中のリゾート地に移設し営業するならば輸送・移設期間を除く営業期間中は最高の稼働率が得られる。そして、最適なリゾート地の組合せを選ぶなら高い年間稼働率を享受できる。

なお、シーズン、オフシーズンのないリゾート地であっても集客力の小さいところで、継続的に営業しても稼働率の向上が期待できないところが

ある。そのようなリゾート地の幾つかに本発明を実施することによって今年はこちら、来年はこちらと逐次移設し、その開設期間を限ることにより稀少価値を高め、短期間に集中して集客し稼働率の向上を企てることもできる。

またこの移設方法を完工後の移設を考えないホテルの建設工事に利用しても、建設地における、現地工事の工事量、工事期間、工事要員等の削減が期待できる。これは特に隔離された太平洋上の孤島などに建設する場合、効果がある。

4. 図面の簡単な説明

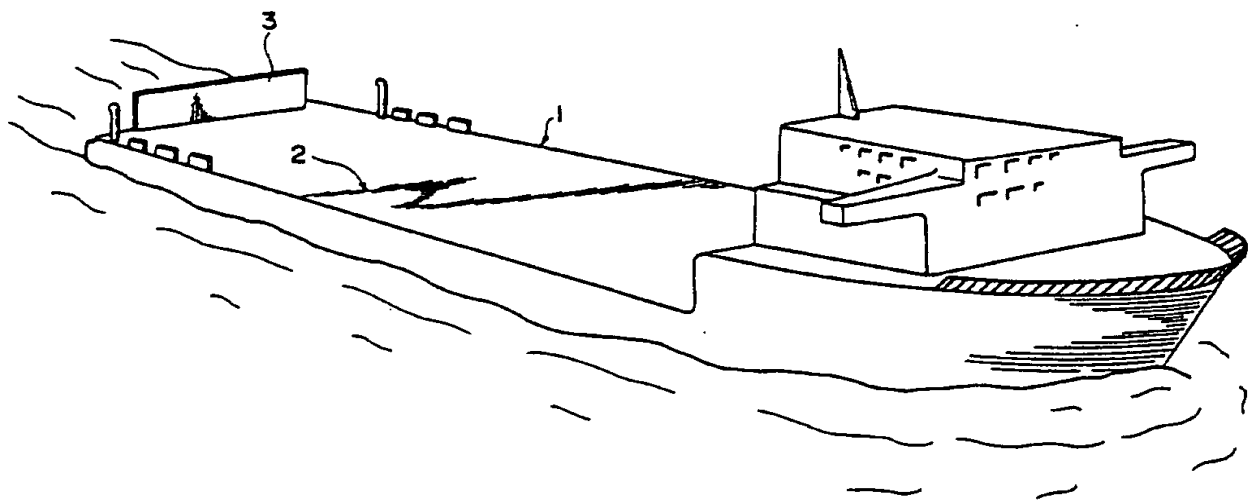
第1図は、本実施例の空船航海中のフラットデッキ型重畳物若しくは嵩高物運搬用船舶の斜視図、第2図は前記船舶をリゾートホテルの建物ユニットのロールオンに備えて荷役岸壁に接岸係留した状態の斜視図、第3図は建物ユニットを前記船舶の貨物積載甲板にロールオン作業中の状況の斜視図、第4図及び第5図はリゾートホテルの代表例の建物ユニット一式を前記船舶2隻に分設積載し航海中の状況をあらわす斜視図、第6図はリゾ

ートホテルをリゾート地で備付中の状況の斜視図である。

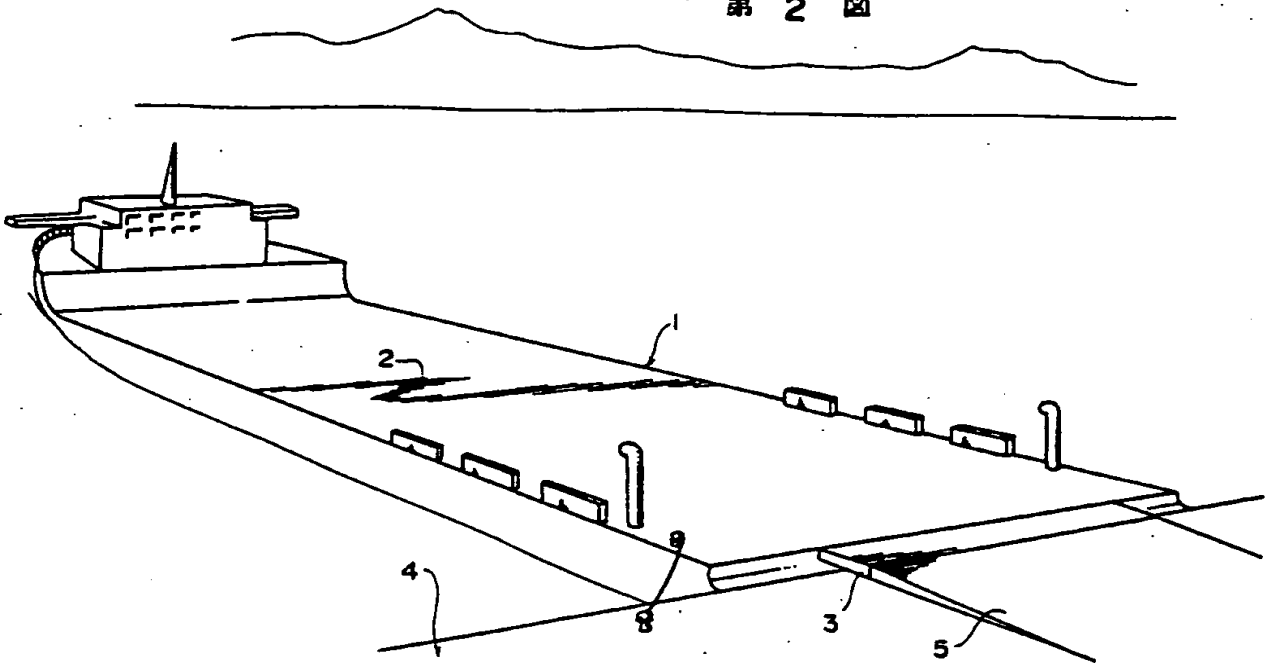
- 1…フラットデッキ型の重畳物若しくは嵩高物運搬用船舶、
- 2…貨物積載甲板、
- 3…ロールオン及びロールオフ用の可動棧橋、
- 5…岸壁斜路、
- 6…陸上移動用の車両、
- 7…建物ユニット（一般棟）、
- 8…建物基礎、
- 9…車両進入用のトンネル部、
- 10…建物ユニット（中心棟）、
- 11…建物ユニット（結合棟）、
- 12…建物ユニット結合部。

代理人 鶴 沼 辰 之

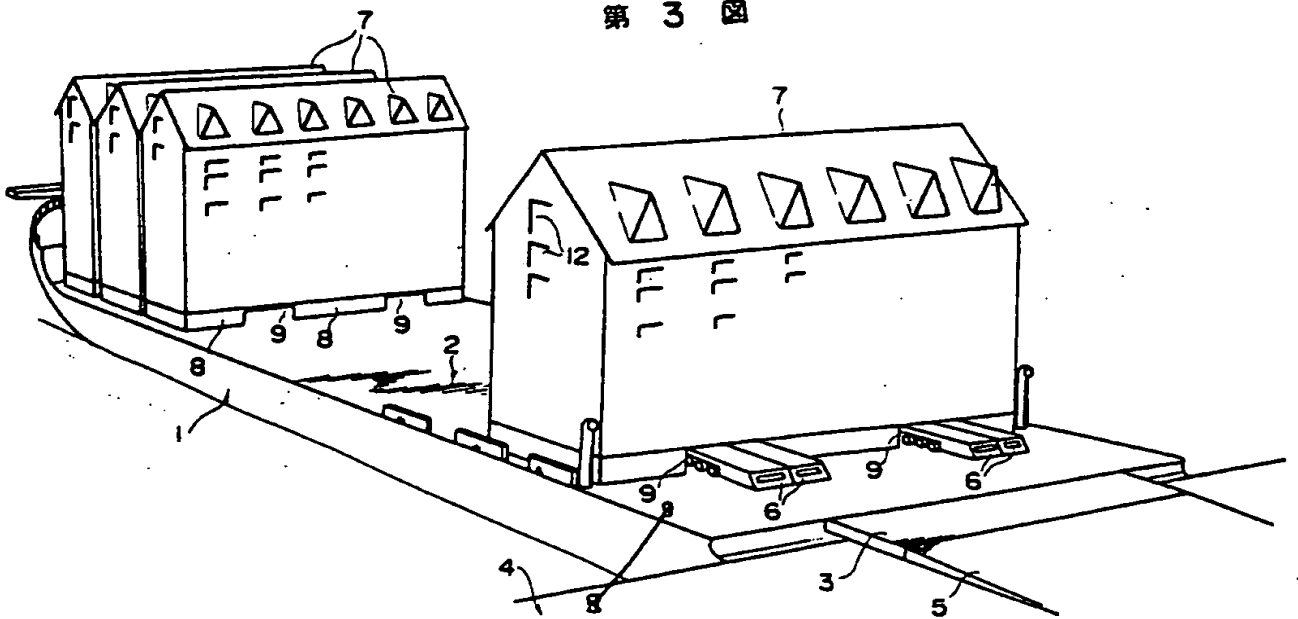
第 1 図



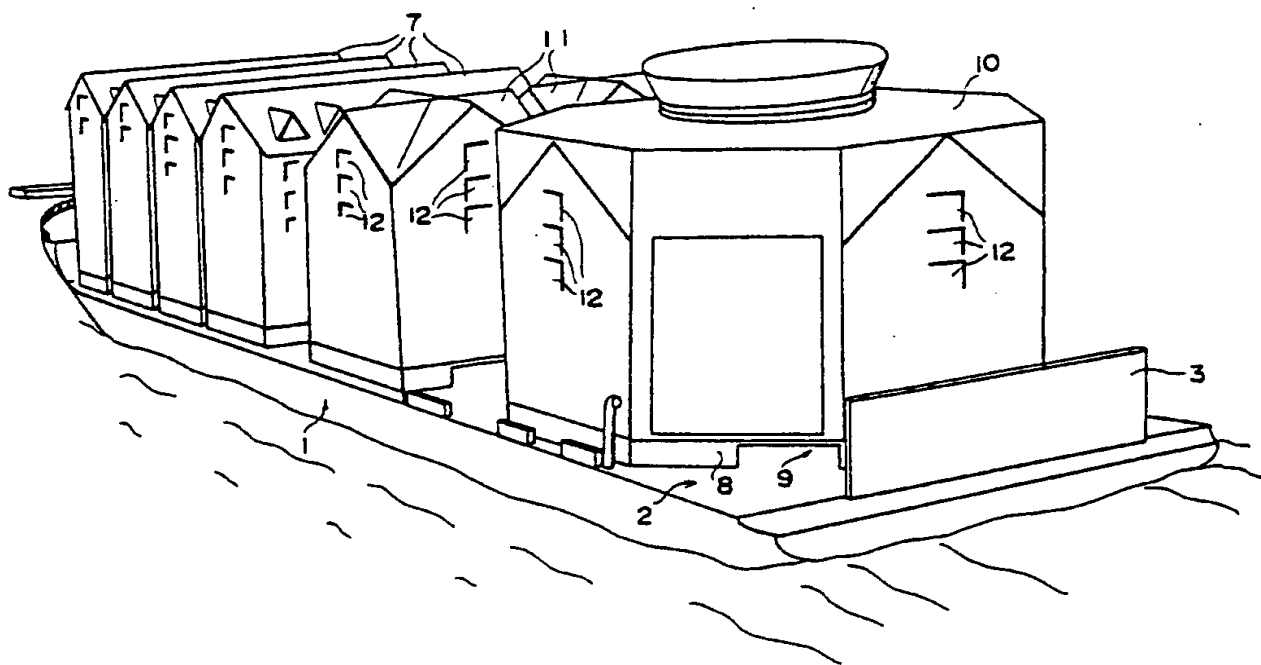
第 2 図



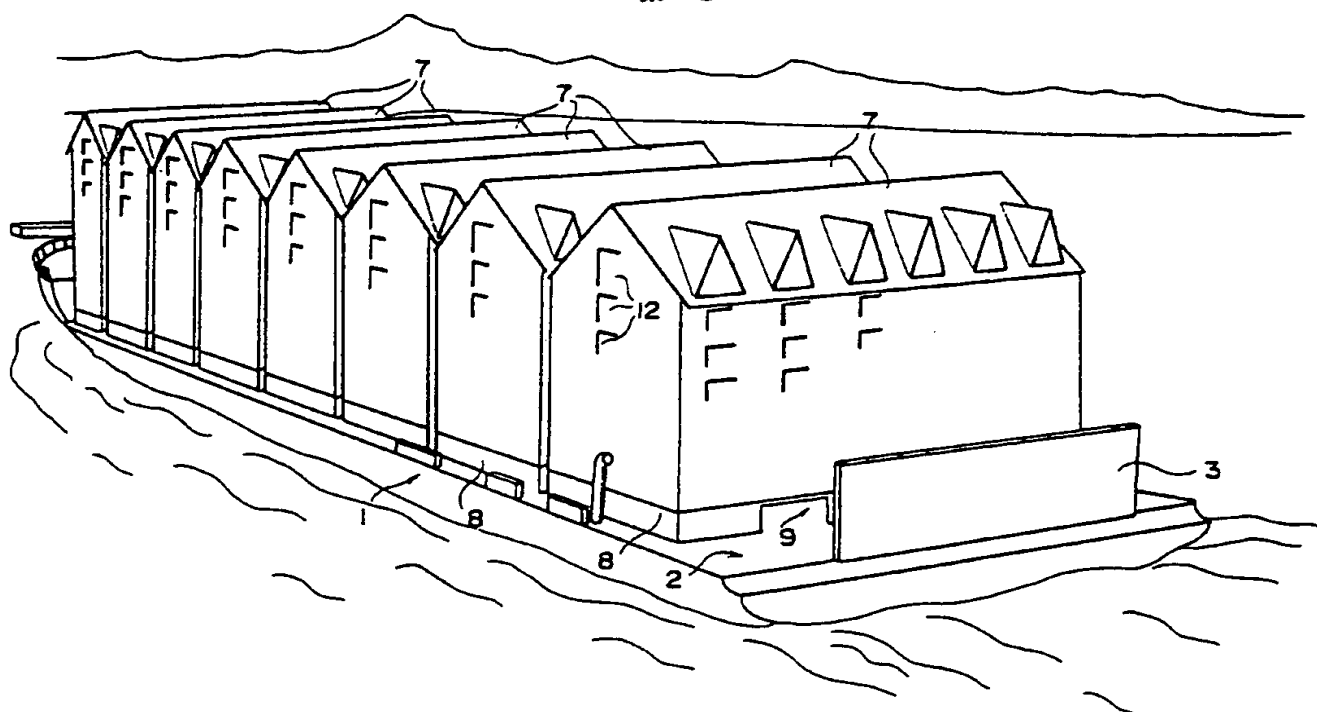
第 3 図



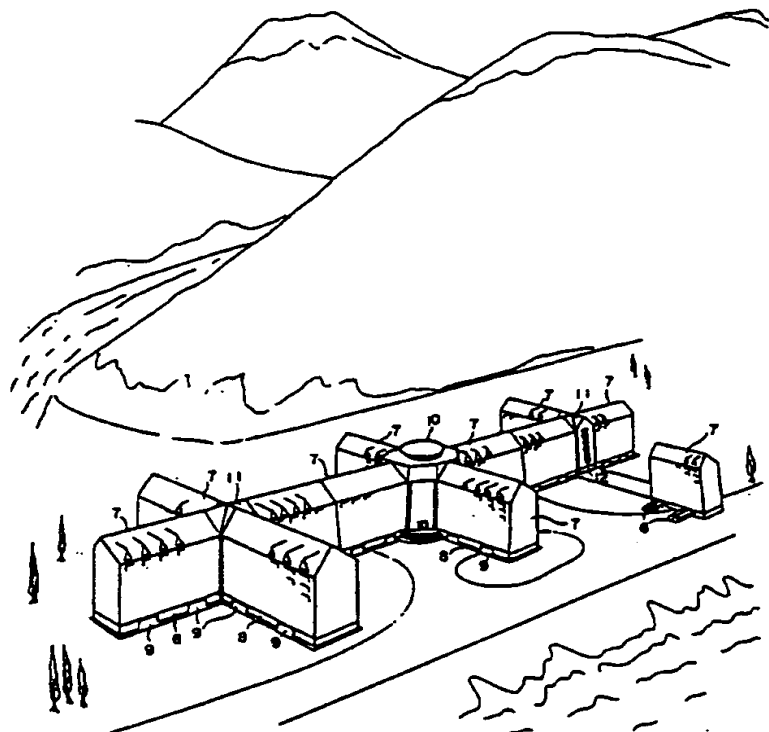
第 4 図



第 5 図



第 6 図



手続補正書

昭和61年6月23日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

昭和61年特許願第102560号

2. 発明の名称

リゾートホテル移設方法

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名称 山九株式会社

4. 代理人

住所 東京都新宿区西新宿一丁目25番1号
(〒163 新宿センタービル内私書箱第4011号)
特許事務所
電話(03)344-5321(代表)

氏名 弁護士(6697) 惣 沼 辰 之



5. 補正命令の日付

自 発

6. 補正により増加する発明の数

7. 補正の対象

明細書の特許請求の範囲の欄。

8. 補正の内容

(1) 特許請求の範囲を別紙のとおり改める。

以 上

2. 特許請求の範囲

リゾートホテル用建物を船舶と車両によって輸送し移設する方法であって、これを適用するリゾートホテル用建物は、予め海上輸送及び陸上輸送に耐えられる構造と強度と、同時に建物基礎の部分に輸送用車両が進入し持ち上げるためのトンネル部を備えておき、昇降機能を持った荷台を設けた輸送用車両を該トンネル部に進入させて、その荷台を上昇させることにより持ち上げて走行させることにより、フラットデッキ型の重量物、若しくは流送物運搬用船舶に該建物をロールオン／ロールオフ方式にて積みおろすことを特徴とするリゾートホテル移設方法。

THIS PAGE BLANK (USPTO)